

「八王子市いのちの大切さを共に考える日」の取組について

取組の趣旨

- 一人ひとりの児童のかけがえのない命を必ず守る。
- いじめ問題対策委員会調査部会による調査報告書（令和元年8月5日）の再発防止に向けた提言を受けて、児童・教員・保護者・地域など市民皆で、いじめ問題や不登校問題なども含めて「八王子市いのちの大切さを共に考える日」を実施する。

取組について

- 実施期間：6月から7月で実施する。
- 取組：
 - ①全校児童朝会等の校長講話において「八王子市いのちの大切さを共に考える日」の指導及び取組内容について説明する。
 - ②各学年の教育活動の中で「八王子市いのちの大切さを共に考える日」の内容で取り組む。
 - ③保護者・地域に向けた取組内容を発信する。
（ホームページの公開等）教育課程への位置付

教育課程への位置付け

- 各校の教育課程の3表、5表及び道徳科等の年間指導計画に「八王子市いのちの大切さを共に考える日」の具体的な取組を位置付ける。

「八王子市いのちの大切さを共に考える日」

主な取組内容の例及び関連した取組

【主な取組内容】

- 道徳科において、内容項目「生命の尊さ」に関する資料を使った授業
- 保健指導において、心の発達及び不安、悩みへの対処について考えさせる指導
- 理科において、生命の連続性や進化を扱う中で命を大切にすることを育む授業

【関連した取組】

- 「ふれあい（いじめ防止強化）月間」
- 「子ども見守りシート」

【具体的な取組】

- 「八王子市いのちの大切さを共に考える日」を継続的に取り組み、学校公開などで保護者との意見交換会の機会を設ける。
- 学校運営協議会と連携し、いじめについての情報共有を図る。
- 児童が命の大切さについて、学習したことを道徳科などで発表する。

